

於竹大日如来のお墓と井戸跡

於竹大日如来とは、江戸時代、江戸へ奉公に出ていた庄内出身の女中「於竹」が「大日如来である」とされ、その死後も江戸の人々の信仰を集めたものです。

於竹は、寛容で慈悲深く、とても物を大切に作る働き者で、台所の野菜くずや飯粒も無駄にせず、貧しい人々への施しを行っていた、とされています。あるとき、羽黒山へ参詣する行者が、その奉公先を訪れ於竹を「生きた大日如来」と告げ、奉公先の夫婦は於竹の死後、於竹の等身大の大日如来像を作り供養した、という逸話が残っています。

当時、「於竹大日如来」を参詣する者は絶えず、江戸庶民の間で一大ブームとなり、講釈や錦絵などに描かれました。五代将軍徳川綱吉の母「桂昌院」も於竹如来を信仰した一人で、歌にも詠んでいます。羽黒山行者による出開帳も、回向院で数度にわたって開かれています。

現在でも、奉公先の夫婦の菩提寺や親族の菩提寺に於竹をまつる施設があり、奉公先の跡地には於竹が使ったとされる井戸跡が残っています。また、菩提寺等においては、毎年於竹の命日とされる5月19日に於竹をまつる各種行事がとり行われています。山形県内では、於竹の奉公先夫婦によって作られ、後に江戸から移されたとされる於竹の等身大の大日如来が羽黒山荒沢寺正善院に安置されています。

◆お墓 善徳寺 東京都北区赤羽西6-15-21

バス「赤羽駅西口」～「池袋駅東口」・「日大病院」:「赤羽郷」(徒歩2分)

都営地下鉄 三田線「本蓮沼駅」A1/A2出口より徒歩15分

◆井戸跡 東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル敷地内

JR総武線快速 新日本橋駅 5番出口より徒歩2分

東京メトロ 銀座線・半蔵門線「三越前駅」A5番出口より徒歩7分

東京メトロ 日比谷線「小伝馬町駅」3番出口より徒歩5分

◆お竹堂 心光院 東京都港区東麻布1-1-5

都営地下鉄 大江戸線 「赤羽橋駅」中之橋口出口より徒歩6分

東京メトロ 日比谷線 「神谷町駅」2番出口より徒歩10分

都営地下鉄 三田線 「御成門駅」A1出口より徒歩10分



お墓：善徳寺



井戸跡：小津商店敷地内



お竹堂：心光院

作成：2019.9.10